

市町村名	北大東村						
平成30年度（繰越）沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート							
事業名	水産業振興拡大事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他				
担当部課名	経済課	事業実施（予定）年度	平成29年度～令和3年度				
事業内容	水産業の担い手確保を図るため、新規漁業従事者向け住宅の整備及び担い手の技術習得のための漁船整備を行う。						
先導性に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 自立性 <input checked="" type="checkbox"/> 官民協働	<input checked="" type="checkbox"/> 政策間連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input checked="" type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度（令和3年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「補助金」＋「市町村負担」ベース）		H29年度	H29年度（繰越）	H30年度	H30年度（繰越）	R1年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	45,145	-	196,000	-	
		(b) 予算現額	45,145	-	196,000	-	
		(c) 増減額（b-a）	0	-	0	-	
		(d) 繰越額	-	45,145	-	196,000	
		A. 計（b+d）	45,145	45,145	196,000	196,000	
	B. 執行済額		0	44,464	0	177,147	
	うち補助金充当額		0	35,571	0	141,717	
	次年度繰越額		45,145	-	196,000	-	
	執行率（%）（B/A）		0.0%	98.5%	0.0%	90.4%	
予算の状況の説明		船舶の新造船建造が全国的に増大したことにより、特注品である船舶の造船所の生産枠（造船レーン）の確保に不測の日数を要したため、196,000千円をR1年度に繰越を行った。不用額の18,853千円については入札残によるものである。					
活動目標（指標）及び達成状況	活動目標（指標）		達成状況				
			H29年度	H29年度（繰越）	H30年度	H30年度（繰越）	
	大型船舶の整備		目標（ 1隻 ）	（ - ）	（ 1隻 ）	（ - ）	
			実績	-	1隻	-	
	新規漁業従事者受入住宅建設		目標（ 基本・実施設計の完了 ）	（ - ）	（ 1棟 ）	（ - ）	
		実績	基本・実施設計の完了	-	1棟		
達成状況説明	○船舶の整備について、水産庁施策による「漁船構造改革プロジェクト」・「水産業競争力強化漁船導入緊急支援事業」等により、小型船舶の造船需要が高まり、当事業に必要な造船レーンはH30年6月まで確保できないことが判明し、年度内の事業完了が困難となった。また、部品発注・製造・組立準備に6箇月程度要するほか、船舶完成後の検査も3箇月程度要することとなり、造船期間を延長する必要が生じたため、R1年10月納品となった。 ○漁業従事者受入住宅の建設工事については、R1年3月に計画通り竣工し、R1年4月に供用を開始した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	成果目標（指標）		基準値（H29年度）	H30年度	R1年度	R2年度	目標値（R5年度）
	漁獲量の増加		目標	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 63.8トン ）
			実績	28.5トン	26.3トン	-	-
	成果目標（指標）		基準値（H29年度）	H30年度	R1年度	R2年度	目標値（R3年度）
	水産業担い手の増加		目標	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 4世帯 ）
			実績	0世帯	2世帯	-	-
進捗状況説明	○漁獲量の増加を成果目標とし、令和5年度に63.8トンを目指している。しかし、平成30年度実績は船舶の整備の遅れやパヤオの入替等があったため26.3トンと前年度より2.2トン低くなった。 ○水産業担い手の増加を成果目標とし、令和3年度までに4世帯の増加を目指しており、平成30年度は2世帯の増加となった。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	○「漁獲量の増加」 ・パヤオの入れ替えによって漁獲量が減少したことが課題となった。 ○「水産業担い手の増加」 ・水産業に従事する方の高齢化が進んでいることが課題となった。	○「漁獲量の増加」 ・パヤオの定着による回遊魚を増加させることが必要。 ○「水産業担い手の増加」 ・若年層の担い手を増やすことが必要。
今後の取り組み方針		
○「漁獲量の増加」 ・先輩従事者の指導の下、新規従事者のパヤオでの効率的な漁獲方法を伝授してもらい全体漁獲量の増加を図る。 ○「水産業担い手の増加」 ・漁師や捌き人といった、水産業の担い手育成を早急に行う。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
	177,147	177,147	141,717	35,430	0
<pre> graph LR A[北大東村 177,147千円] --> B[委託料 43,686千円] A --> C[工事請負費 133,461千円] B --> D[ヤンマー沖縄(株)37,962千円] B --> E[株国建5,724千円] C --> F[株与儀組133,461千円] </pre> <p> 北大東村 177,147千円 委託料 43,686千円 工事請負費 133,461千円 ヤンマー沖縄(株)37,962千円 株国建5,724千円 株与儀組133,461千円 平成30年度小型船舶(5トン未満)建造委託契約書 北大東村漁業従事者受入住宅整備工事監理業務 北大東村漁業従事者受入住宅整備工事 </p>					

資金の流れ、費用・費目の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	委託料及び工事請負費については指名競争入札を行っており妥当と考える。建造委託料についてはプロポーザル形式を行っており妥当と考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	予算の積算については、3社見積りにより行った。不用額は事業費の10%以内であり、適正な規模であったと考えられる。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。